

<タイプ1>

- ・とても興味深かったです。メモを取るのが苦手なので、メモしきれず忘れてしまうのがもったいないなと思った。
- ・先生のサイトが凄かった。
- ・岡本太郎は、まさに「芸術は爆発だ」という人だと思った。
- ・ピカソの絵はどこか怖いけど、絵の描き方や考え方がすごく深いなと思った。
- ・岡本太郎の話が興味深かった。迷った時に、どちらかを選ぶ方法を決めておくのはいいと思う。
- ・ピカソも岡本太郎も非常に世の中へ影響を与えたが、協調性のある人間の方が好きだ。
- ・通っていた仙川にある高校に、武者小路実篤の子孫がいた。これをきっかけに調べていきたいと思った。久恒先生が悩んでいたときに岡本太郎の本を読んで自分が変わったというのを聞いて私も読んでみたいと思った。
- ・岡本太郎の言葉がおもしろく関心を持った。
- ・今回の偉人の人々を、図解してみたい。
- ・人物を調べることはとても奥が深いことがよく分かった。
- ・「自分の価値観を持って生きるってことは、嫌われても当たり前なんだ。」という岡本太郎の言葉が深く心の中に染み込んだ。
- ・高村光太郎はどのような人かほとんど知らなかった。他の詩も調べて見ようと思った。
- ・後ろの方の席の人が先生に注意された後もしつこくしゃべっているの、真面目に授業を受けている人のためにも追い出すべきだと思います。

<タイプ4>

- ・武者小路実篤の「龍となれ、雲自づと来たる」という言葉に興味をもった。人生は楽ではない。そこが面白いとしておく。次回、先生のプリントが是非欲しいと思いました。
- ・岡本太郎の生田にある美術館に必ず行きたい。
- ・「龍とは資質を持った人物で、雲とは君主のこと 龍をともしなない雲は いつか消えてしまう」前に読んだ小説にこんなフレーズがあったのを思い出しました。
- ・岡本太郎さんの絵は、渋谷で見る。すごいと思う。
- ・偉人たちの名言を聞けてよかった。深みと重みがあると感じた。
- ・岡本太郎の「ライバルはピカソ」がすごいと思った。

<タイプ2>

- ・岡本太郎の名言が好きで、聞いていて楽しかった。「自分に能力がないなんて決めて引っ込んでしまっただけは駄目だ。なければなおいい。決意の凄みを見せてやるというつもりで、やればいいんだよ。」かっこいい。
- ・岡本太郎の「自分の求めることは口に出して言いません」に感銘を受けた。岡本太郎美術館に行こうと思う。
- ・「私はすべての人と同じように大切な人間です」自分を大切にしようと思いました。
- ・岡本太郎の話と、画像などもあり面白かったです。
- ・他の偉人の話も聞いてみたい。
- ・偉人たちも、苦勞や、男女関係で苦しんでいたという話を聞き驚きました。初めて聞いたので楽しかったです。名言も心に残った。迷ったときは、失敗しそうな方を選べと聞いて、何事にも挑戦していこうと思った。
- ・授業でやったことがある偉大名3人だったので、親近感が感じられた。また、名言を聞きたい。
- ・偉人はすごいことをしてすばらしい人間なのだと思っていたが、そうではなかったのに衝撃を受けた。
- ・色々な偉人の言葉や生き方を知っていると自分の生き方にも影響があるなと思った。高村光太郎「僕の前に道は無い、僕の後ろに道は出来る」
- ・岡本太郎の言葉を聞いて好きになった。
- ・岡本太郎は太陽の塔については知っていたが、性格等についてはまったく知らなかったの、とてもファンキーなんだということが知れて面白かった。

<タイプ3>

- ・岡本太郎の本を読みたくなった。
- ・いろいろな人の言葉に感銘を受けた。岡本太郎の「迷ったら失敗するだろうと思う方を選べ」の言葉が興味深かった。
- ・武者小路実篤の「龍となれ、雲自づと来たる」という言葉に人生は楽ではないととらえたことが面白かった。
- ・岡倉天心に興味を持った。
- ・もっと学生に自分で調べる時間をあげた方が集中するのではないかなと思う。
- ・印象深いのはやはり岡本太郎。好きになった。
- ・岡本太郎の言葉が心に響いた。もっと有名な人の写真は若いものを使うべき。
- ・教室の空調をもっとちゃんとしてほしいです。
- ・図を書く時間がほしい。教室が暑いです。
- ・岡本太郎以外の人は知らなかった。

<タイプ5>

- ・岡本太郎さんは知っていたがもっと凄い人だと言うことが分かりました。
- ・特に岡本太郎に興味を持ちもっと調べたいと思った。
- ・今日の偉人はどこかで繋がっているのだと感じた。
- ・志賀直哉が武者小路実篤の従妹と婚約していたり、歴史は偉人達の近くで動いていると感じた。岡本太郎にはカリスマ性のようなものを感じ、ピカソを超えたという言葉は、彼の心からの声だったと思った。
- ・図解のこと考えてくれて嬉しかったです。ピカソの話はとても興味を持ちました。
- ・タイプ別に座りませんが、席は自由でいいですか？
- ・先生が岡本太郎をリスペクトしていたのは意外でした。よっぽばらって残念でしたね。
- ・3人それぞれの考え方や価値観が代表的な言葉で表れていると思った。天才は危ないと先生が言っていて、天才も人生は上手いくだけではなく苦勞もあるのだと感じた。
- ・岡本太郎に関心を持った。自分が死んでも現代の講義で紹介されるということ自体が素晴らしい事だと感じた。
- ・岡本太郎の名言を調べてみた。「人間は男でも女でも本当に“生きる”ためには、自由で生きなきゃいけない。だからぼくは“結婚”なんて粹にはまりたくないんだよ。」
- ・ピカソの話が面白かった。芸術家はそれぞれ色々な独特な考えを持っていると思った。
- ・岡本太郎の独創的な考えが面白かった。
- ・檸檬(れもん)とい詩は中学の頃読んだ。
- ・岡本太郎は太陽の塔のイメージが強い。
- ・岡本太郎をもっと自分で調べてみたい。
- ・岡本太郎の影響力はとてもすごいと思った。
- ・高村光太郎が純愛というイメージがあったのを初めて知った。武者小路実篤の「龍となれ・・・」の言葉が印象に残った。
- ・高村光太郎の「私の前に道は無い・・・」が一番心に残っています。
- ・岡本太郎美術館に何度か行ったことがある。
- ・いろいろな名言が聞けるのが嬉しいです。
- ・岡本太郎の言葉に感銘を受けた。絵は独特で力があり、見る者をとりこにする、自分も好きだ。
- ・気に入った言葉は、岡本太郎の「迷ったら失敗する方を選べです。まさに挑戦者。」

<タイプ6>

- ・高村光太郎の「私の前に道はない・・・」の言葉はカッコいい。
- ・武者小路実篤「龍となれ・・・」の言葉はいいと思った。
- ・高校の授業で岡本太郎について触れたことがあり、今日改めて聞き、偉人だと感じ、良い所を取り入れたと思った。
- ・岡本太郎の「どちらか迷ったときは失敗する方を選び」という言葉に感動した。
- ・岡本太郎はピカソを超えたと行っているが、それはただのおごりではないのだろうかと感じた。
- ・よく渋谷で岡本太郎の絵を目にするが、改めて凄い人だなと思った。
- ・岡本太郎は、太陽の塔など、今でも有名なものを作り、画家としても凄い人だと思った。
- ・岡本太郎について深く知りたいと感じた。ピカソは若いときと年を取ったときの絵が全く違うことを初めて知った。
- ・岡本太郎のように、自信をもつことを、私も見習いたいと思う。
- ・就活について聞きたい。
- ・どの人の言葉も印象に残り、偉大な人物だと思った。
- ・天才はやっぱり頭のつくりが違うのかなと思った。仙川に住んでいるので、是非記念館に行ってみたい。
- ・武者小路実篤のような人を学んでいきたい。
- ・岡本太郎の言葉が強く印象に残った。

<タイプ8>

- ・絵と凶形の関係は見ていなかったのの一つ発見することができた。言葉には不思議な力があると思うが、言葉自体に特に感動は覚えなかった。
- ・ピカソに関わった女性が皆不幸になったという話しがとても衝撃的だった。仙川には、武者小路さんという、武者小路実篤の子孫がおり、今でも仙川駅周辺で暮らしています。
- ・岡本太郎をもっと知りたいと思った。本を見たい。

<タイプ7>

- ・岡本太郎は名前を聞いたことがあった。詩に興味を持ちました。
- ・岡本太郎の「芸術は呪術だ」という名言が印象に残った。
- ・岡本太郎の「芸術は爆発だ」に感銘を受けた。
- ・岡本太郎を調べて見ようと思った。「迷ったら失敗する方を選び」という発想は私には無かったので、学ぶことが出来て良かった。
- ・ピカソの話にとっても興味をもった。ピカソに関わった人は不幸になるという話はぞっとした。名言では「やろうとしないから、やれないんだ」という言葉が心に染みしました。
- ・岡本太郎の言葉に感銘を受けた。次回の講義で誰が紹介されるのか楽しみです。
- ・岡本太郎の話もよかったが、ピカソが楽しかった。
- ・岡本太郎の「ピカソを超えた」が、すごい言葉だと思った。個人的に著名人の名言を調べたい。
- ・講義がある程度の時間が経ったら、ドアの鍵を閉めた方がいいと思います。
- ・石原都知事が生まれ変わるなら岡本太郎になりたいと言っていたと聞き、石原都知事がどんな人か少し分かった。
- ・岡本太郎の「失敗する方を選び」は、そこから学ぶことができるという意味があったのかなと思う。

<タイプ?>

- ・自分に言い聞かせる肯定的な言葉をたくさん学ぶことができ良かった。岡本太郎についてもっと知りたい。
- ・高村光太郎と智恵子の関係が気になった。智恵子の気が狂ってしまったのは、光太郎が理解してあげなかったためじゃないかと思った。
- ・岡本太郎の名言。「ズバリ答えよう。金と名誉を捨てたら人間の「生命」が残るんだ」その通りだ。
- ・岡本太郎を尊敬しています。
- ・岡本太郎の影響は凄いとあったが、母親が忙しく優しくされずに最終的には柱にしばられてしまっていたと聞き悲しくなった。
- ・武者小路実篤と志賀直哉が10代からの友達で70年近くの仲だと聞いてビックリした。
- ・岡本太郎の作品はとてもパワーがもらえるので渋谷の作品を見に行きたいと思った。

<タイプ9>

- ・岡本太郎やピカソなどの偉人の感性に、多くの人が触れその感性を理解し、近づきたいと思う。こういった感情をかきたてるのは、やはり天才なのだと思いました。自分の特徴に気づき、向上させ、光らせるための努力をしなくてはならないなと強く感じました。
- ・偉人達の写真は、年を取ってからのが多いと、先生が言っていたが、全くその通りだと思った。なぜ、若い時の写真ではないのかと不思議に思った。
- ・岡本太郎はやはり凄い人だと思った。6:4で迷った時は、4の方に行く。決断するとはそういうことだと感心した。
- ・ピカソ・武者小路実篤・高村光太郎などの話が聞けて良かった。石川啄木は友人からの評判があまり良くなかったことを初めて知りました。また、高村光太郎は彫刻家でもあったことも初めて知りました。一番心に残った言葉は「やろうとしないから、やれないんだ」です。何事も挑戦することが大切なんだと思いました。
- ・平和主義の人に興味を持ちました。
- ・自分に言い聞かせる肯定的な言葉をみて、タイプ4がじっくりくるようでした。
- ・岡本太郎はもの凄く変わっているが、逆に魅力を感じた。
- ・久恒先生のブログの徳川家康の天下云々の句に興味を持ち調べてみたいと思った。武者小路実篤について次回図解しようと思います。
- ・岡本太郎は名言も多く憧れている人物の一人です。
- ・渋谷の岡本太郎の絵は迫力があると思った。他の画像も見て独特な絵が多いと思った。
- ・岡本太郎の記念館に再度足を運びたいと思った。
- ・武者小路実篤の「龍となれ・・・」の言葉の意味を初めて知り勉強になった。
- ・私も、雲を待つ人ではなく、雲を呼ぶ龍になろうと決心しました。